



かつての下野国(現在の栃木県)の神である二荒神に関係する神社である。二荒山神社・二荒神社は、二荒神を祀って建立された神社、または二荒山神社を勧請して建立された神社である。延喜式によると、下野国河内郡には名神大社二荒山神社が鎮座していた。また六国史によると836年(承和3年)に当時従五位上であった二荒神が正五位下を奉授(『続日本後紀』)しており、その後進階を重ね869年(貞観11年)には正二位に達している(『日本三代実録』)。

(引用 https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%8C%E8%8D%92%E5%B1%B1%E7%A5%9E%E7%A4%BE)

